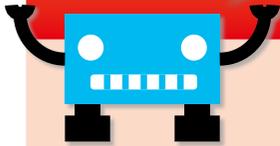


第 3 章

mBotを動かす 準備をしよう

04

WindowsでmBlockを セットアップしよう



エムボット mBot にプログラムをするアプリケーションの準備の仕方を説明するよ。パソコンの設定なので、大人といっしょにやってね！ここでは、Windows 10とMicrosoft Edge を使って解説するよ。マウスの操作方法は P.68 を参照してね。

mBlock をインストールしよう

ここは、大人といっしょにやってね。

mBot を動かすソフトウェアの「mBlock」は、誰でも無料でダウンロードできるよ。自分のパソコンの種類にあわせて、ダウンロードするファイルを選んでね！



1 ウェブブラウザ（Microsoft Edge）を起動して「http://www.mblock.cc/download/」にアクセスし、「Windows 7 and above」をクリック

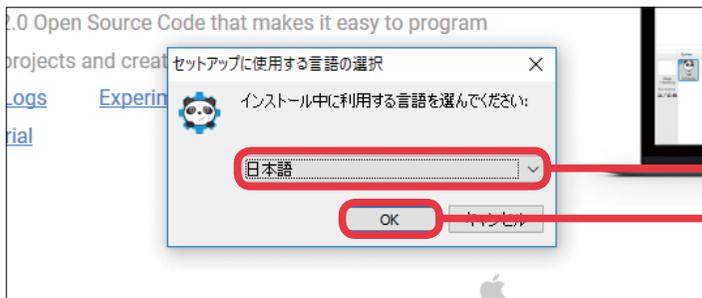


2 「保存」をクリック

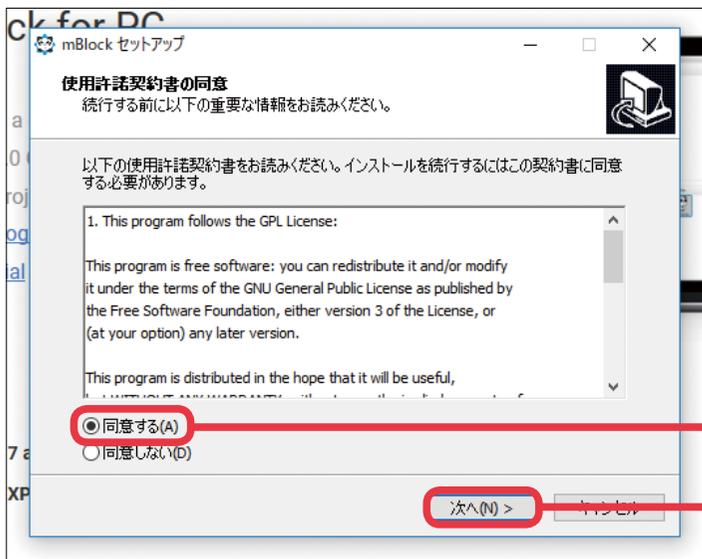


3 ダウンロードが完了したら、「実行」をクリック

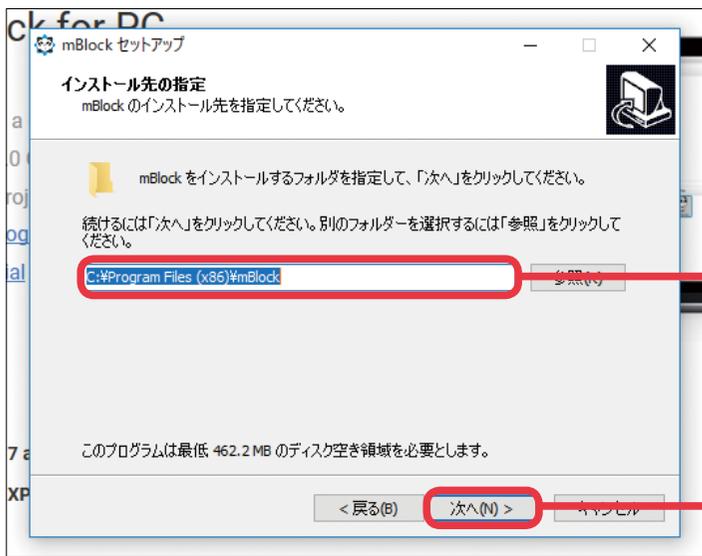
「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」をクリックします



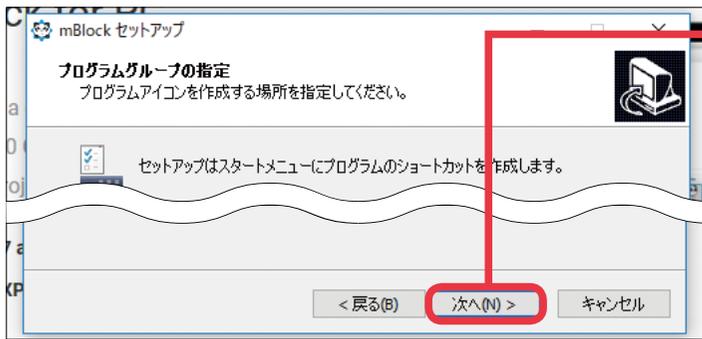
4 言語は「日本語」を選択して、「OK」をクリック



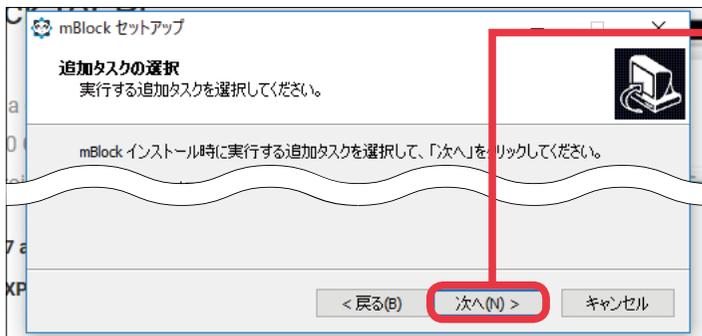
5 使用許諾契約書は「同意する」をオンにして、「次へ」をクリック



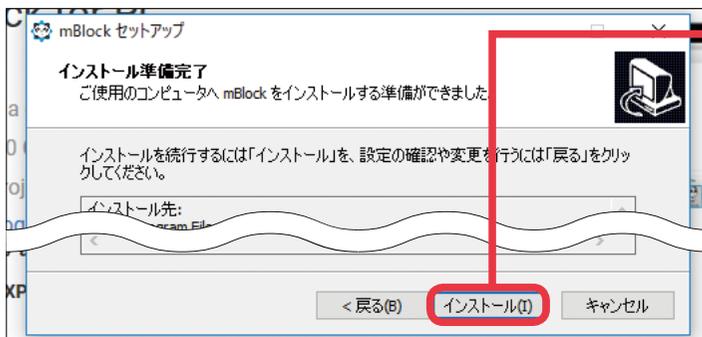
6 インストール先を指定し、「次へ」をクリック



7 「次へ」をクリック



8 「次へ」をクリック



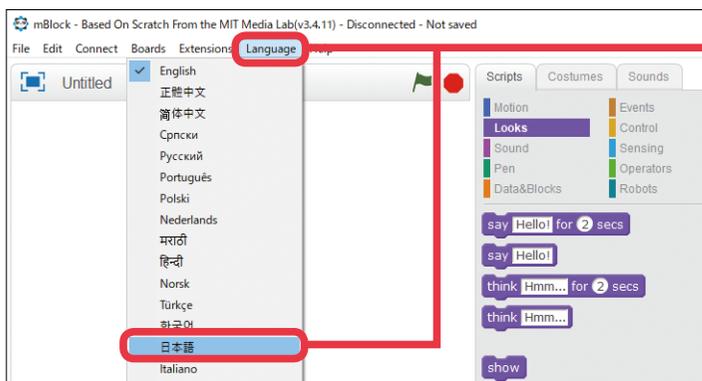
9 「インストール」をクリック



10 「完了」をクリック



11 「×」をクリック



12 エムブロックが起動する。表示が英語になっているので、メニューバーの「Language」をクリックして、「日本語」を選択

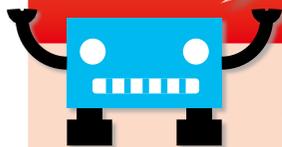


13 ブロックが日本語に切り替われば、すべての設定が完了

保護者の方へ
 エムブロックは定期的にバージョンアップされて、使いやすくなっています。「新しいバージョンをダウンロードできる」のダイアログが出てきたら、バージョンアップしてください。

05

MacでmBlockを セットアップしよう



MacのパソコンでmBlockを使う場合は、インストールの手順がWindowsとは少し違うよ。どちらのパソコンなのか大人に確認してから作業してね！ここでは、Safariを使って解説するよ。マウスの操作方法はP.68を参照してね。

mBlockをインストールしよう

ここは、大人といっしょにやってね。



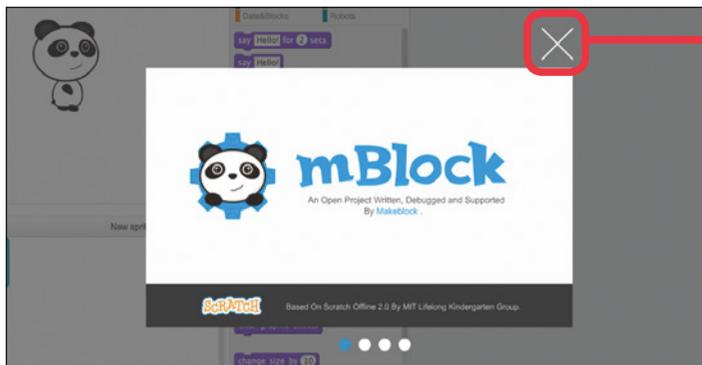
1 ウェブブラウザ(Safari)を起動して「http://www.mblock.cc/」にアクセスし、「Mac OS」をクリック



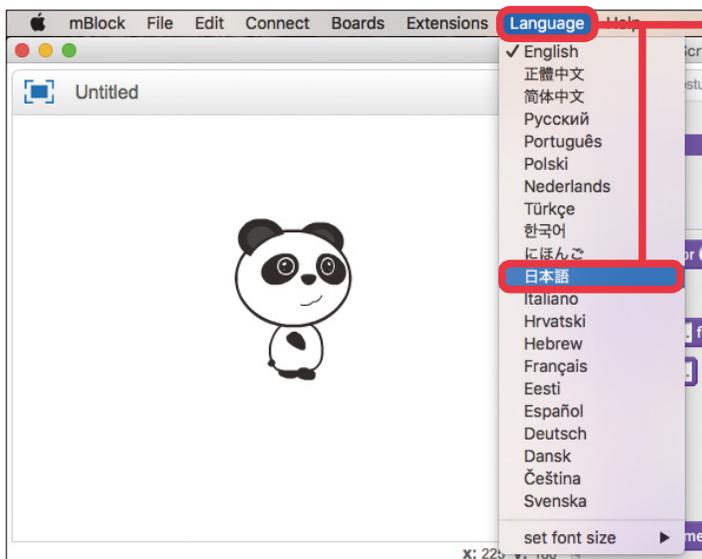
2 ダウンロードが完了したら、ダウンロードされたフォルダーを表示して、アイコンを「アプリケーション」フォルダーにドラッグ&ドロップ



3 「アプリケーション」フォルダーに移動させたアイコンをダブルクリックし、警告が表示されたら、「開く」をクリック



4 「×」をクリック



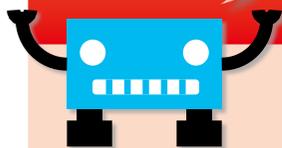
5 エムブロックが起動する。表示が英語になっているので、メニューバーの「Language」をクリックして、「日本語」を選択して完了

保護者の方へ

マックのセキュリティ設定によりmBlockが起動しない場合があります。その際は「システム環境設定」から「セキュリティとプライバシー」を開き、🔒をクリックし、パソコンユーザーの「ID」と「PASS」を入力して、「すべてのアプリケーションを許可」にチェックを入れてください。

06

パソコンと mBot を接続しよう



パソコンに mBlock をインストールしたら、パソコンと mBot を接続してみよう！ はじめて接続するときは、いろいろな設定が必要になるよ。mBot のパワースイッチをオンにしてからやってみよう！ マウスの操作方法は P.68 を参照してね。



USB ドライバーをインストールしよう

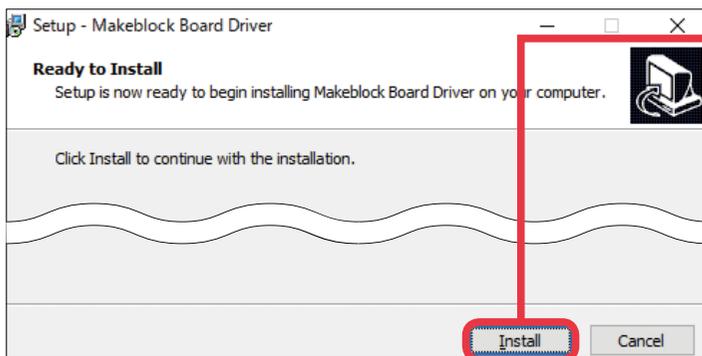
mBot にプログラムをアップロードしたり、初期設定に戻したりするときは、USB ケーブルで接続するよ。まず USB ドライバーをインストールしてね。



mBot のパワースイッチをオンしておきます

1 mBlockのメニューバーで「接続」をクリックし、「Arduinoドライバをインストールする」を選択

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」をクリックします



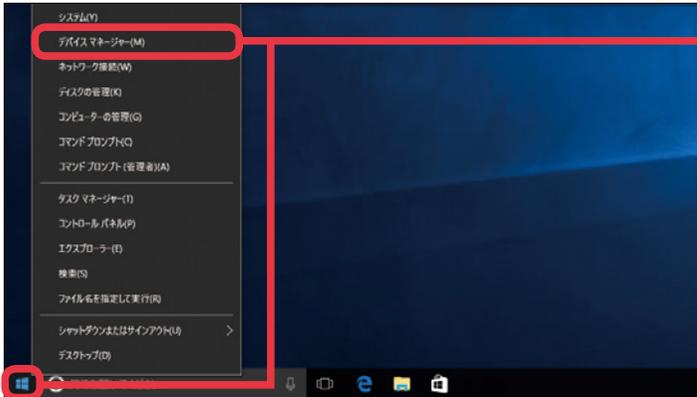
2 「Ready to Install」画面が表示されるので、「Install」をクリック

インストールが完了したら、パソコンと mBot を付属の USB ケーブルで接続します

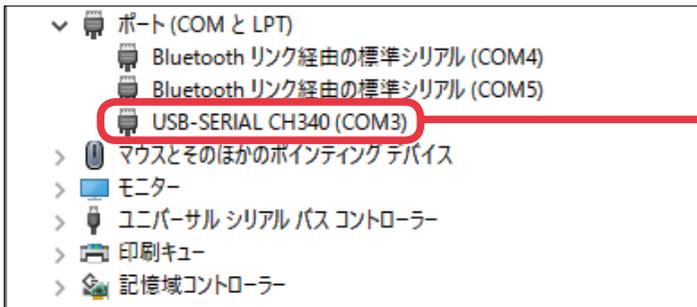


Windows パソコンと mBot を USB ケーブルで接続しよう

パソコンと mBot を USB ケーブルで接続するよ！



1  を右クリックして、「デバイス マネージャー」をクリック



2 「デバイス マネージャー」で「ポート」をクリックして、USB ケーブルのポート（ここでは「COM3」）を確認



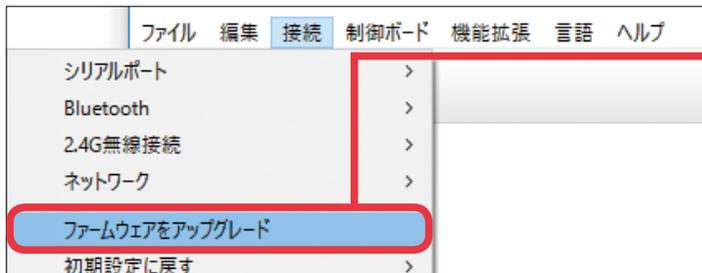
3 mBlock のメニューバーで「接続」をクリックし、「シリアルポート」で手順 2 で確認した USB の接続ポートを選択

mBlock の上部に「シリアルポート 接続した」と表示されたら完了です



mBot と mBlock のバージョンをあわせよう

みんなが mBot にプログラムをアップロードしたり、mBlock がバージョンアップしたりしたときに、mBlock のバージョンと、mBot のバージョンをあわせる方法を説明するよ！ USB ケーブルで、パソコンと mBot を接続しておいてね。



1 mBlock のメニューバーで「接続」をクリックし、「ファームウェアをアップグレード」を選択



2 アップロード完了と表示されたら、「閉じる」をクリック



mBot を初期設定に戻そう

mBot の利用を開始したり、mBot にアップロードしたプログラムを解除したりするときは、mBot を初期設定に戻すよ！ USB ケーブルで、パソコンと mBot を接続しておいてね。



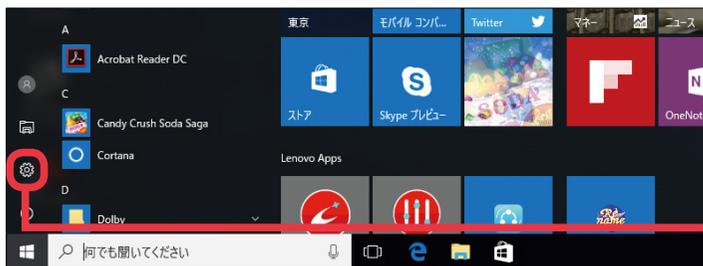
1 mBlock のメニューバーで「接続」をクリックし、「初期設定に戻す」で「mBot」をクリック

アップロード完了と表示されたら、「閉じる」をクリックして完了します



Windows パソコンと mBot を Bluetooth で接続しよう

ここからはパソコンと mBot を無線の Bluetooth というしくみで接続するよ！ USB ケーブルは外しておいてね。無線とはケーブルを使わないで接続することだよ。



エムボット
mBot のパワースイッチをオンにしておきます

1 スタートメニューで「設定」をクリック



2 「デバイス」→「Bluetooth」の順にクリックし、「Makeblock」をクリック



3 「ペアリング」をクリック



4 パスコードが表示されるので、「はい」をクリック

関連設定

その他の Bluetooth オプション

Bluetooth でファイルを送信または受信します

5 接続が完了したら、「その他の Bluetooth オプション」をクリック



6 「Bluetooth 設定」の「COM ポート」タブをクリックしてポート番号を確認

「発信 Makeblock 'ELET SPP」のときのポート番号（ここでは「COM5」）を確認します



mBlock と mBot を Bluetooth で接続しよう

mBlock と mBot の Bluetooth による接続作業は、mBot のパワースイッチを入れ直したり、mBlock を起動したりするごとに行ってね！ Bluetooth で接続するので、USB ケーブルを外しておいてね。



1 mBlockのメニューバーで「接続」をクリックし、「シリアルポート」で上の手順6で確認したポート番号を選択

接続が完了すると、mBlockの上部に「シリアルポート接続した」と表示されます